

## 2023年度 日本作業科学研究会第18回総会 議事録

1. 日時：2023年9月10日（日）10：00～10：35

2. 場所：オンライン（Zoom）

3. 議長団選出及び書記及び議事録署名人の任命

議長： 港 美雪（岐阜保健大学）

書記： 駒崎 かな（文京学院大学）

議事録署名人：吉川 ひろみ（県立広島大学）

吉岡 美和（沖縄リハビリテーション福祉学院）

4. 定足数報告

2023年9月10日現在の会員数（2023年度会費納入者）152名。総会成立のためには会員数の3分の1である51名の参加が必要。総会参加者13名，欠席者79名，委任状提出51名，議決権行使書8名，合計72名で総会が成立した

5. 議案と議事の経過

**第1号議案** 2022年度（2022年7月～2023年6月）事業報告

各担当理事より2022年度事業報告が行われた。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

**第2号議案** 2022年度（2022年7月～2023年6月）決算報告・監査意見書

事務局・西方浩一（文京学院大学）より，2022年度決算報告を行った。続けて，報告された内容について，若井監事より，監事意見書に基づいた監査の意見が報告された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

**第3号議案** 2023年度（2023年7月～2024年6月）事業計画及び予算案

各担当理事より2023年度の事業計画が報告された。

また，事務局・西方浩一（文京学院大学）より，2023年度予算案が報告された。

→議長が議場に質問意見を求めたところ，予算案の備考欄について質問があり，内容の一部修正，確認を行った。

その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された。

**第4号議案** 次期日本作業科学研究会学術大会開催地の件

副会長・山根 伸吾（令和健康科学大学）より，次期（2024年度第27回）日本作業科学研究会学術大会開催地として埼玉県，大会長として西方 浩一（文京学院大学）が推薦された。

→議長が議場に質問意見を求めたが，質問および意見はなかった


その後，議長が本議案を採決し，本議案は圧倒的多数の賛成を得て可決された

→埼玉県での開催が承認された後、次期大会長・西方 浩一（文京学院大学）より、挨拶があった。例年同様、秋の時期に開催予定であると報告された。

\*議長から、以上をもって本総会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。  
当議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が次に署名捺印する。

日本作業科学研究会第18回総会

2023年9月10日 議長 港 美雪 

2023年9月10日 議事録署名人 吉川ひろみ   
議事録署名人 吉岡 美和 